

2006 年度

片岡 故郷に錦 北海道マラソン 3位

北海道マラソン (北海道:札幌市)

片岡祐介

マラソン 2時間18分15秒

大塚製薬勢

片岡3位 岩佐18位



男子3位でゴールする片岡(大塚製薬) 札幌市の中島公園

「結果残せてよかった」

道産子・片岡 故郷に錦

北海道出身の片岡(大塚製薬)が、地元の大先輩にも後押しされて力走した。気温が30度を超える酷暑のレースとなり、タイムは伸び悩んだが、異事3位入賞。昨年の10位から順位を上げた。故郷に錦を飾った27歳の道産子は「しんどかったが、結果を残せてよかった」と笑みが絶えなかった。

20\*付近から先頭を走るチームメイト岩佐の背中が少しずつ大きくなった。それでも焦らず自分のペースで言い聞かせた。169\*50\*。体の軸がぶれないきれいなフォームで徐々にピッチを刻み、渡辺久保田の旭化成勢とともに32

\*手前で岩佐をええトップに立った。40\*すぎで渡辺久保田にかわされたものの、自身最高順位でフィニッシュ。片岡は「勝負どころで難さの両方をかみしめた。北海道的な教育大時代、北海道の大学生として初めて学連選抜で箱根駅伝を走った経験を持つ。入社3年間、中国・昆明で高地トレーニングにも取り組み、成果を出した。河野監督は「着実に力をつけている。優勝争いをした経験は今後に生きるはずだ」とこころな

積極的走り見せる ○:2年ぶりにマラソンに挑んだ岩佐(大塚製薬)は18位に終わったものの、積極的な走りです。手前までレースを引っ張り、河野監督は「先頭に出るのは勇気がいる。持ち味は出した」とますますの評価を与えた。五千円日本歴代12位の記録を持つスピードランナー。マラソンで来夏の世界選手権(大阪)代表入りを目指す30歳は「課題はスタミナ。今冬の選考レースでは勝負にこだわると意欲をみせた。